公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アソベル東新町			
○保護者評価実施期間	2026年　7月　21日	～	2026年　9月　21日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	70	（回答者数）	33
○従業者評価実施期間	2026年　7月　21日	～	2026年　9月　21日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	5	（回答者数）	5
○訪問先施設評価実施期間	2026年　7月　21日	～	2026年　9月　21日	
○訪問先施設評価有効回答数	（対象数）	17	（回答数）	17
○事業者向け自己評価表作成日	2026年　9月　21日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	特性に合わせたオーダーメイドな専門的支援を行うこと	・保育所等訪問支援を通して、児童の成長・発達を共に喜び合うことで保護者と訪問先の距離が縮まりより良い支援へと繋がる ・進級や進学の際に、具体的な支援方法を引き継ぐことができる	・専門的な知識をいかし、その児童に適した支援方法を見つけていき、より良い支援へと繋げます ・引継ぎの際には、前年度の支援をいかしながらも、現担任の支援方法も汲み取り、一貫性を持った支援を行います
2	関係機関との連携による一貫した支援	・単発の支援に終わらないよう、支援後の振り返りやフォローを行い、継続的な支援に繋げている ・行動観察やアセスメントを基に支援方法の見直しも行っている	・事業所と学校が同じ課題を共有して支援を行っていきます ・些細な困り感も見逃さず、課題解決に努めます
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	担当との時間調整が難しい	・学級担当は次の授業があり、カンファレンスの時間を合わせることが難しく、できないこともある	・休み時間外でのカンファレンスや、別日に電話等でのカンファレンスを取り入れ、学校と密に連絡を取っていく
2			
3			